



## 自然や社会の中で、いろいろな人とつながる学びを！

1学期最後の日を迎えました。生徒の皆さんの「礼節」「勉学」「錬磨」「勤労」の人間力を高める4つの種子はどれくらい育ったのでしょうか。1年生は、新たな環境で戸惑うことも多かったことと思いますが、教科担任の授業にも慣れ、心尽清掃もてきぱきとこなせるようになってきました。2年生は、体も大きくなり、上級生になった自覚と意欲をもって日々の学校生活を過ごしています。3年生は、最上級生となり、授業の様子や一つ一つの行事、生徒会活動や部活動での様子に、リーダーとしての言動が見られて頼もしく感じます。

さて、いよいよ待ちに待った夏休み。計画次第で、学校では、なかなか体験できない学びも可能です。自然や社会に出て、ダイナミックな時間と空間の中で、いろいろな人とつながって学ぶ。野菜や花づくり、料理、彫刻、木材加工、金属加工などものづくりにも挑戦してみてください。自分の力でどんなものが作れるか。自分の学びが家庭や社会に役に立てるのか。将来への学びもちろん大切ですが、今、学んだことの価値を感じることも大事です。「さて、何をしようか。」とすることを見つけるのも大変という人は、1学期に学習した「寺山学習」や「エンジン」をもっと広げて学んでみるのもお勧めです。図書館や博物館、史跡、野山を歩き回って、調べてみて、作ってみて。ダイナミックに身体を動かして学んでください。まずは、全ての宿題・課題に目を通して、7月中にはここまで、8月10日までにはここまでと決めて、やるべきことは早めに取り掛かってさっさと済みます。8月19日の出校日の締め切りまでに提出すること。分からないところは教えてもらっていいのです。一人で学ぶことには限界があります。誰かと学ぶことによって、学びの楽しさは増し、学んだことの価値や喜びも大きくなります。

また、夏休みは1日1日の生活の自由度があがります。規則正しい生活を心がけながら節度をもって、自分を裏切らない行動がとれること。心も体も、自分でコントロールしながら、「たくましく」なって帰ってきてください。

**「お天道さまが、見ちょいやっど！」、君たちはどう生きるか。充実した毎日にするのは自分自身。**（次の丸四角の中は、毎年夏休み前に呼びかけていることです。）

「礼節」：気持ちのよい挨拶を家庭や地域でも実践。友達との真の友情を深めるとともに、家族にも、感謝の気持ちを言葉や行動にあらわそう。

節度ある言動でルールを守り、規則正しい生活を送ろう。

「勉学」：学校から与えられた夏休みの課題をなるべく早く片付けて、自分の「おもしろそうだな」「不思議だなと思うこと」など好奇心旺盛に、問いをもって粘り強く探究しよう。机に向かってするだけが学びではない。自然の中で、体験活動を通して五感で学ぼう。土や水に触れて元気に学ぼう。

「錬磨」：ラジオ体操へ参加するなど、時間を見つけて継続して体を鍛える。

また、虫歯の治療など病院に行っても体の不調なところを治療しよう。

「勤労」：掃除、洗濯、料理など、自分でできることは自分で行い、家族の一員としての役割を果たそう。

また、地域での清掃活動やボランティア活動なども機会があったら進んで参加しよう。



## 夏休み期間中の主な行事（地域の行事にも進んで参加しましょう。）

- 7月22日（土）～7月26日（水）県中学校総合体育大会（陸上部、剣道部、男子ソフトテニス部、バドミントン部、水泳、硬式テニス）
- 7月23日（日）第68回鹿児島県吹奏楽コンクール（吹奏楽部出場）
- 7月26日（水）、27日（木）第24回県中学校演劇フェスティバル（演劇部出場）
- 7月24日（月）～8月10日（火）3年生三者面談（※学級によって日程が異なる場合があります。）
- 7月26日（水）第26回鹿児島市中学校生徒弁論大会（3年芝崎楽さん出場）
- 7月27日（木）第58回「夏の祭典」（吹奏楽部出場）
- 7月30日（日）東菖蒲谷町内会「あいご会夏休み自由研究」（少年自然の家）
- 8月5日（土）吉野兵六会主催「2023世界文化遺産ガイド現地研修バスツアー」  
チラシURL <https://www.keinet.com/yoshihic/1866/>
- 8月6日（日）吉野東まちづくり協議会主催「郷土見聞歩こう会」  
午前9時30分集合 集合場所：寺山ふれあい公園
- 8月20日（日）6:30～8:30 親子ふれあい奉仕作業
- 8月21日（月）出校日

## 8月13～15日、学校閉庁を実施します。

今年も、鹿児島市教育委員会では、8月13日～15日に鹿児島市立のすべての小・中・高等学校において学校閉庁を実施します。目的は、学校閉庁を実施することにより、学校職員の計画的な休暇取得等を促進し、学校職員の健康の保持・増進、心身のリフレッシュを図るといことです。この3日間は、生徒の登校及び部活動並びに事務室業務等を行いません。また、学校施設等の開放も原則停止します。御理解と御協力をよろしくお願い致します。

## 危険を予知し、トラブルから身を守ろう。

夏休み期間、心配するのは、水辺の事故や交通事故などの命に関わることやゲーム課金やネットショッピング等の金銭に関わるトラブル、そして不適切サイト等へのアクセスによるインターネットのトラブル等です。大勢で遊んでいて、つい気が緩んだり、衝動的な行動や悪ふざけで大ケガをしたりすることなどが無いように、周囲をよく観察して、事前に危険を予知することを意識してほしいです。

特にインターネットのトラブルから身を守ること。これまでの夏休みの生活アンケートでも、SNSやオンラインゲーム、オンライン動画の視聴など、インターネットの利用時間が長くなる傾向があります。情報モラルに関することについては、1学期に親子学習や外部講師による講話も含めて重点的に指導してきたところですが、何より保護者による見守りが大事であり、利用時間や利用のルールを親子でしっかりと確認して実践していただきたいと思います。トラブルにあったら一人で悩まずに、日頃から相談できるような親子関係を築いてください。

なお、フィルタリング等の資料、相談窓口については、次のリンクをクリックしてご覧ください。

- 保護者へのお願い（フィルタリング広報）
- 「あなたの心に寄り添いたい（生徒・保護者向け配布資料）」

<https://www.keinet.com/yoshihic/1879/>

- 情報モラル学習サイト  
～スマホ・タブレットを上手に活用できるかな？～（文部科学省）

<https://www.mext.go.jp/moral/#/>

## 始まりました1年生総合的な学習の時間（探究）「寺山学習」

1年生の総合的な学習の時間では、「郷土を学ぶ」をテーマに、探究学習に取り組んでいます。それぞれが、自分の追究したい課題を設定し、学習方法や進め方も自分で決めて学んでいきます。今年は、その取り掛かりとして、7月14日（金）に、寺山で現地学習を行いました。鹿児島市教育委員会文化財課に全面的に御協力いただき、寺山展望台ではブラタモリでタモリさんにも説明された鹿児島大学名誉教授の大木公彦先生、寺山炭窯跡では炭窯跡の復旧に中心となって取り組む文化財課の藤井大祐さん、縄文時代の地層や火砕流のあとが見られるポイントには文化財課世界遺産係長の末吉広海さん（本校の卒業生です。）、水源地には鹿児島大学教育学部准教授の川西基博先生という、4名の豪華な講師陣をお迎えし、1年生182名が4つのグループに分かれて歩いて回りながら学習するという、なんとも贅沢な一日となりました。寺山炭窯跡では、修復工事に当たっていらっしゃる業者の方が、重機を使って実際に石を運ぶ様子を実演してくださいました。生徒たちも、熱心にメモをとったりタブレットで写真を撮ったりしながら熱心に聴いていました。今後学びを深めて、最終的には、ガイド活動やボランティア活動として実践していく予定です。



始良カルデラの説明をする大木先生



さつま火砕流の説明をする末吉さん



炭窯跡について説明をする藤井さん



実際に重機で石を動かしてくださいました



寺山の植生の説明をする川西先生

### 表彰・生徒の活躍

- 第69回全日本中学校通信陸上競技大会
 

女子共通走幅跳	第6位	3年	堀切	琳心	記録	4m81
男子共通円盤投げ	第5位	2年	大漣	諒人	記録	23m53
男子2年砲丸投げ	第8位	2年	大漣	諒人	記録	9m20
女子2年砲丸投げ	第8位	2年	白井	美優紀	記録	8m05
- 第34回九州水泳競技選手権大会
 

50m	背泳ぎ	第1位	3年	芝崎	楽
100m	背泳ぎ	第1位	3年	芝崎	楽
100m	平泳ぎ	第1位 (新記録)	3年	前村	周宥
- 燃ゆる感動かごしま大会リハーサル大会 水泳競技
 

25m	自由形	第1位 (新記録)	3年	前村	周宥
25m	平泳ぎ	第1位 (新記録)	3年	前村	周宥
50m	背泳ぎ	第1位	3年	芝崎	楽
25m	背泳ぎ	第1位	3年	芝崎	楽
- 宮崎県自転車競技選手権 ロードレース
 

エリートクラス	第1位	3年	日高	虎太郎
---------	-----	----	----	-----

## 2年生総合的な学習の時間(探究)かごたんー「ENGINE(エンジン)」

2年生の総合的な学習の時間では、今年度「かごたんーENGINE(エンジン)」に取り組みます。これは、地元鹿児島県の企業と連携・協働して、自分たちが暮らす地域の新しい可能性を発見し、地域をより良くするためにイノベーションを起こしていく探究的学習です。地元企業の強みやリソース(資源:ヒト・モノ・カネ・コト)と生徒たちのアイデアを掛け合わせて新しいビジネスを見つけ出していきます。この活動を通じて、企業、地域、生徒自身の可能性を新たに発見することも目指しています。7月18日、19日は、3時間をかけて、ウォーミングアップ学習を行いました。吉野東中学校のリソースを探して、学校を使った新ビジネスを考える活動です。「かごたんーENGINE(エンジン)」の学習全体を通じて3つのルールがあります。**1. 発見を楽しもう 2. どんな考えでも言葉にしてみよう 3. たくさん試してみよう** 正解のない学びなので、無批判にお互いのアイデアを出し合って進めていきます。最初は戸惑っていた生徒たちも、そのうち柔軟な思考でいろいろなリソースを見つけ、アイデアを出し合っていました。リソースの可能性を広げるためには「思い込みを手放す」ことが大事です。例えば黒板は文字を書くものですが、発想を変えて「誰かを幸せにするモノ」にすることはできないか、などです。次に、その中から、「儲かりそうなリソース」「予想外なリソース」「好きなリソース」とふり分けてチーム毎に1つのリソースを選び、最後にプレゼンをします。お互いのプレゼンを賞賛し合い、拍手やよかったところを伝え合います。生徒からは、「どんな意見でも出せるので楽しかった。」などの感想が聞かれました。2学期は、いよいよ企業のリソースと自分たちのアイデアを掛け合わせる学びを進めていきます。



学習の概要を聞く



学校のリソースを探す



リソースについて分析する



どんなビジネスができるか考える



チームごとに発表し合い、みんなで評価し合う



この学習に先立ち、7月3日(月)に全教職員で同じ活動を事前に行い、ファシリテーションや生徒の意見の取り上げ方等について研修を行いました。

